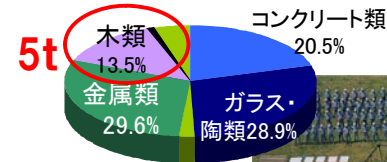


第2種木材関連事業者として

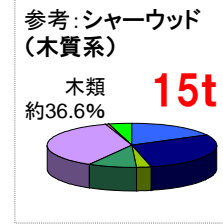
# 積水ハウス株式会社の 木材調達に関する取り組み



# 「木材調達ガイドライン」の運用



総量 約42t  
(約150㎡の標準的な当社軽量鉄骨造住宅、建物のみ)



取引メーカー約3,000社の協力を得て  
数万点の部材で構成されています。

# どう対応するか…「手段は目的に従う」

「自然を使い続けること(循環)」を  
どうやって経営に組み込むか

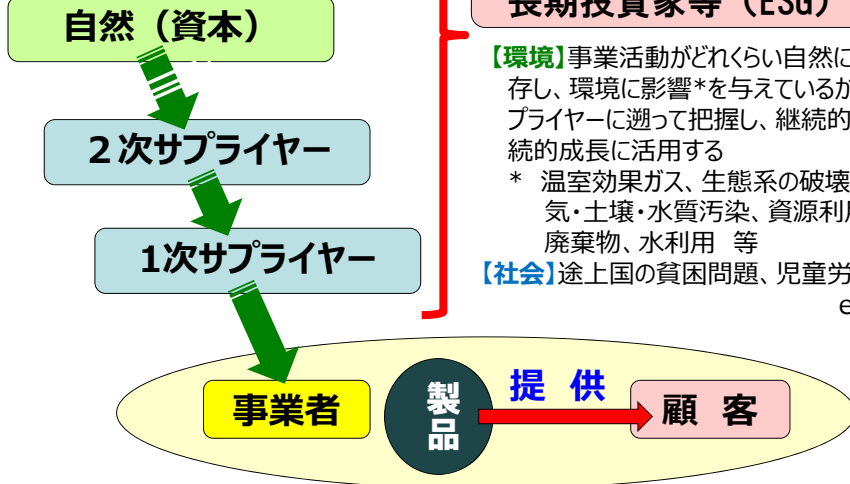
SDGs

企業の持続的成長に関心を持つ  
長期投資家等 (ESG)

【環境】事業活動がどれくらい自然に依存し、環境に影響\*を与えているかをサプライヤーに遡って把握し、継続的な持続的成長に活用する

\* 温室効果ガス、生態系の破壊、大気・土壌・水質汚染、資源利用、廃棄物、水利用 等

【社会】途上国の貧困問題、児童労働 etc.



# 建設業 サプライチェーン分析の一例



# サプライヤーの木材調査



ガイドライン策定に際し、**主要な木材取り扱いメーカー約50社**に対して、**実態調査を実施(2005年度～ 継続実施)**。

## 【主な調査項目】

各設備の部材レベルで…

- ◆ 樹種
- ◆ 植林木か、その状況
- ◆ 原産地 (地域 > 国 > 地区)
- ◆ 最終輸出国
- ◆ 認証材か ◆ CoC認証の有無
- ◆ 合法性証明の有無・種類 etc.



5

# (2012年改訂版) 「木材調達ガイドライン」10の指針

- ① 違法伐採の可能性が低い地域から産出された木材
- ② 貴重な生態系が形成されている地域以外から産出された木材
- ③ 地域の生態系を大きく破壊する、天然林の大伐採が行われている地域以外から産出された木材
- ④ 絶滅が危惧されている樹種以外の木材
- ⑤ 生産・加工・輸送工程におけるCO<sub>2</sub>排出削減に配慮した木材
- ⑥ 森林伐採に関する地域住民等との対立や不当な労働慣行を排除し、地域社会の安定に寄与する木材
- ⑦ 森林の回復速度を超えない計画的な伐採が行われている地域から産出された木材
- ⑧ 計画的な森林経営に取り組み生態系保全に寄与する国産木材
- ⑨ 自然生態系の保全や創出につながるような方法により植林された木材
- ⑩ 資源循環に貢献する木質建材

6

## 評価の一例:(絶滅危惧種)



### 調達指針④ 絶滅が危惧されている樹種以外の木材

得点	IUCN Red Databook 1994 Categories & Criteria (Ver.2.3)	IUCN Red Databook Category(日本版)	樹種 (抜粋)
5点	LR/LCLow Risk/ Least Concern	カテゴリ外	ウエスタンレッドシダー、ダグラスファーなど
4点	LR/CD&NTLow Risk/ Conservation Dependent, Near Threat	準絶滅危惧	ヒノキ、スギ、センペルセコイアなど
3点	VUVulnerable	絶滅危惧やや高い	セプター、チーク、ウリン
2点	ENEndangered	絶滅危惧高い	ホワイトメランチなど
1点	CRCritically Endangered	絶滅危惧非常に高い	レッドラワン、イエローラワン、カポールなど

※ 認証材であれば+2点

7

## 木材を総合評価し、改善につなげる



⋮

得点	違法伐採の可能性が高いと考えられる木材の国の木材採取量に占める割合	地域
5点	10%未満	フィンランド、ニュージーランドなど
4点	10%以上	オーストラリア、中国、ベトナム、日本など
3点	30%以上	ロシア(欧州部)、韓国、台湾、フィリピン、ベトナム、タイなど
2点	50%以上	ロシア(樺太)、インドネシア、カメルーン、赤道ギニア、ガーナ、など
1点	70%以上	カンボジア、インドネシア、ミャンマー、ラオス、ブラジル、アマゾン、など

+

得点	IUCN Red Databook 1994 Categories & Criteria (Ver.2.3)	IUCN Red Databook Category(日本版)	樹種 (抜粋)
5点	LR/LCLow Risk/ Least Concern	カテゴリ外	ウエスタンレッドシダー、ダグラスファーなど
4点	LR/CD&NTLow Risk/ Conservation Dependent, Near Threat	準絶滅危惧	ヒノキ、スギ、センペルセコイアなど
3点	VUVulnerable	絶滅危惧やや高い	セプター、チーク、ウリン
2点	ENEndangered	絶滅危惧高い	ホワイトメランチなど
1点	CRCritically Endangered	絶滅危惧非常に高い	レッドラワン、イエローラワン、カポールなど

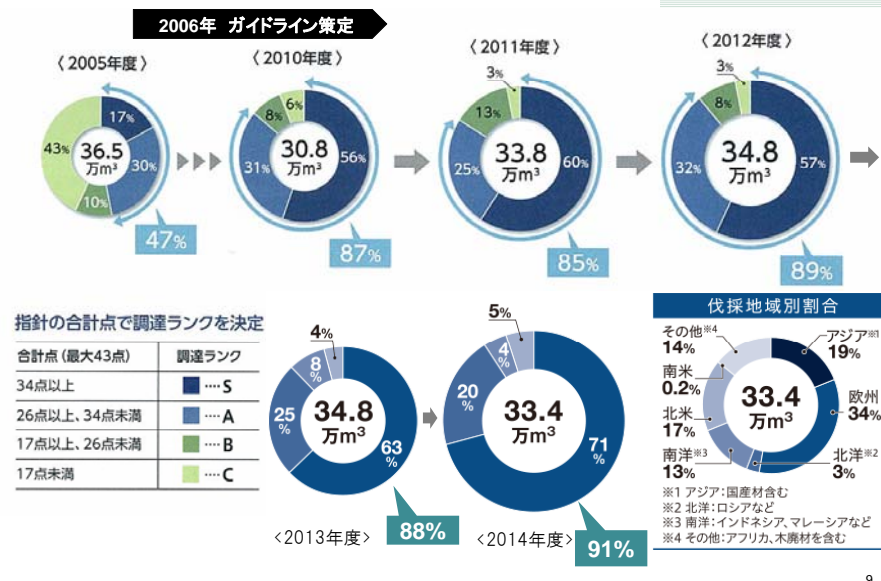
⋮

10の指針ごとに分析し、合計して、木材を評価

合計点(最大43点)	調達ランク
34点以上	<b>S</b>
26点以上、34点未満	<b>A</b>
17点以上、26点未満	<b>B</b>
調達指針①④が評価できない、もしくは17点未満	<b>C</b>

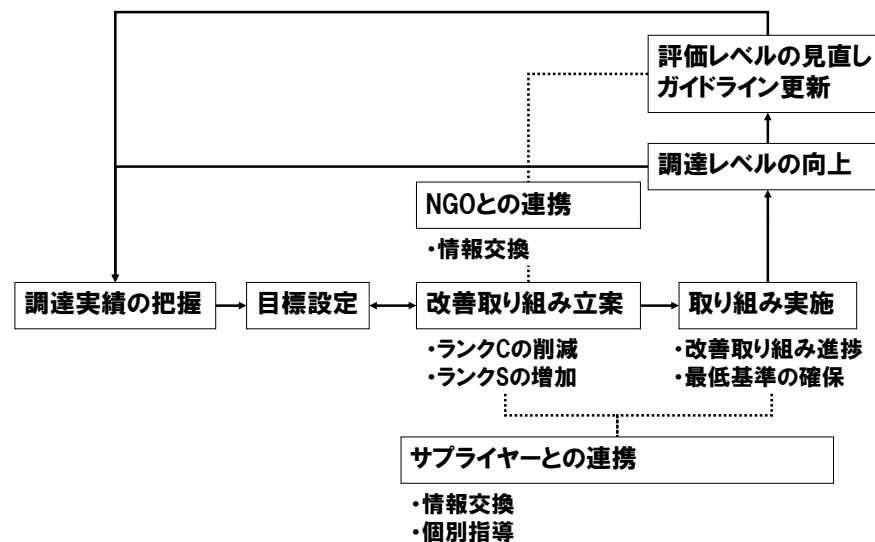
→ 可視化し、マネジメント

## 木材レベルを数値評価し、サプライヤーと共有



9

## 木材調達レベルの向上(PDCA)



## ガイドラインの改定(2012年)

### ◆乾燥工程の使用エネルギー

【趣旨】木材のライフサイクルCO2の中で、乾燥工程が占める割合は非常に大きいため、(調達指針⑤)の評価項目とします。

加点	加点時のバイオマス利用状況
2点	通常バイオマスを利用しているが、時期によっては補助的に重油を使用することもあるなど乾燥熱源の過半数以上でバイオマスなど非化石燃料を利用している。
1点	乾燥熱源の過半数以上は化石燃料だが、過半数に届かないまでも、一定量のバイオマスを利用しているまたはバイオマスを活用する時期がある。
-1点	バイオマスを使うこともあるがごくわずかで、ほとんど使っていない。もしくは、バイオマスを使っていない。／乾燥時に使っている熱源が不明。

## ガイドラインの改定(2012年)

### ◆調達指針⑥

…「森林伐採に関する地域住民等との対立や不当な労働慣行を排除し、地域社会の安定に寄与する木材」を調達します

【趣旨】木材調達のさまざまな段階で(調達指針⑥のような)社会秩序を乱すマイナス面が大きな課題としてありますが、一方で、労働者の人権擁護や不当な労働慣行を見直す動きも始まっています。また、代々受け継がれてきた森林と共生する林業や、小規模農業と組み合わせることで木が育つまでの収入を確保するアグロフォレストリー(混農林業)など、地域社会の安定を維持する取組みも広がってきています。

加点	内 容
1点	人権や労働慣行に関する企業方針や調達指針等、明文化された文書があり、取引先含め、共有されている。
1点	人権や労働慣行に関する訴訟や通報に対応できる仕組み(組織、システムなど)を構築しており、過去10年間に重大な訴訟や通報が無いことを確認できている。
1点	コミュニティ林業やアグロフォレストリーなど、伐採地住民の主体的な森林経営に貢献する木材調達を行っている。



# 認証林だけに限定しない訳



アグロフォレストリー（混農林業）：  
『農業（アグリカルチャー＝Agriculture）』 +  
『林業（フォレストリー＝Forestry）』



(あさひウッドテック社様のリーフレットより)

# サプライヤー様の反応について



一例をご紹介しますと…  
絶滅危惧リスクが高く、調達レベルが低い  
インドネシアラワンフロア材の改善

■フロア材メーカー A社  
認証取得のラワン材へ切り替え  
…リスクを**森林認証**により回避

■フロー材メーカー B社  
ユーカリ材(植林)へ切り替え  
…リスクを**樹種変更**により回避



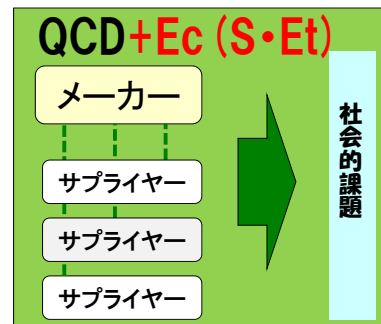
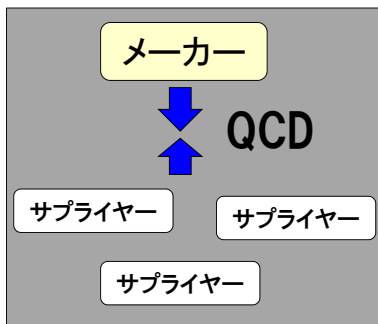
…NPOとの間に立ってコンサル的な関与も

# サプライヤーとの関係…「競争」から「協創」へ



折衝・対立 軸から

コンサル的役割へ



Quality (品質)  
Cost (価格)  
Delivery (納期)

Ecology (環境)  
<Social (社会)>  
<Ethical (倫理)>

# ご清聴ありがとうございました



5本の樹  
野鳥ケータイ図鑑  
http://5honnoki.jp



積水ハウス(株) 環境推進部 佐々木  
m-sasaki@ga.sekisuihouse.co.jp